



幼稚部の共同制作
『はらぺこあおむし』

散歩道につくしの芽がちらほら、めぐる季節の贈り物が暖かな陽だまりに顔を出し始めました。令和二年度締めくくりの月になりましたが、今年度は新型コロナの感染症の発生により、保育活動の様々な場面に影響を及ぼしました。感染拡大防止策を取りながらの保育や、できる範囲での行事など、保護者の皆様にはご理解、ご協力をいただきながら無事3月を迎えることができました。子ども達の明るい笑顔と元気な声が草加なかよし保育園に響いています。

3月はそれぞれが進級に向けてワクワクする季節もあります。特にライオン組さんは卒園、入学という大きな節目になるのでワクワクも一入の様子です。皆で植えたチューリップに毎日水やりを続けてきたお当番同士の会話に、「芽がでたあ！」「何色が咲くかなあ！」と咲く日を心待ちにし、保育園最後のお手伝いを楽しんでいます。また、この時期は子ども達の成長に合わせ食欲も増進し、お替りの合図の手が、あちこちに拳がる様子が見られとても嬉しく感じています。

ライオン組の保護者の皆様においては、6年間という長きに渡り、共に子育てを楽しみ多くのご支援を賜りましたこと重ねて御礼申し上げます。ここでの生活が基礎となり大きく羽ばたく子どもの姿に期待しています。

園長 渡部容子

ラッコだより

担任 飯田 千晶
森田 久美子
小林 望鈴
担当 多田 陽子



今月の目標

- ・お友達の遊びに興味を持つ
- ・進級後の生活を意識してペンギン組保育室で過ごす

初めての発表会

ラッコ組のお友達は日頃から、色々な曲を流すと体を揺らしながら聞いたり踊ったりしています。中でも一番人気があり子どもたちが踊りやすかった「ピカピカブー」の曲を発表することにしました。初めは保育者の真似をして踊っていた子ども達でしたが、覚えてくると積極的に体を動かしたり、歌詞を覚え「ピーカーブー」の部分を歌いながら踊ったりする姿が見られるようになりました。

ダンスの前には、お返事の披露もしました。毎日練習していると子どもたちも保育者の真似をして手を挙げたり、声を出しながら返事をしたりできるようになりました。今年は会場の都合により、毎年行っている中央公民館での発表会は行えませんでしたが、子どもたちの様子は動画に収めています。ご家庭でお子様と一緒にお楽しみ下さい。



出来るようになったよ

入園当初は、保育者におんぶや抱っこをしてもらっていた子ども達でしたが、保育者から離れ、好きな遊びを楽しめるようになりました。身の回りのことを少しづつですが、自分でやろうとする姿が見られるようになりました。



一番左の写真は、手を洗う前に袖をまくっています。初めは保育者と一緒にやっていましたが、最近は水道の前に行くと自分でまくっています。真ん中の写真はエプロンを自分で付けたり外したりしています。口や手も自分たちで一度拭いてから保育者が仕上げています。一番右の写真は、靴下を自分で脱いでいます。靴下が脱げると保育者の所まで持ってきてくれます。自分で脱げたという思いを保育者と共に感し、自分でできる楽しさを十分に味わう事でやりたいという気持ちを育んでいきます。お家でも自分で挑戦する姿が見られたら、時間がかかるかもしませんがゆっくり見守りたくさん褒めてあげて下さい。

パンダだより

担任 萩島 聖子



今月の目標

- ・進級する事に期待と喜びを持ち、積極的に身の回りの事を取り組もうとする
- ・身近な自然から、春の訪れを感じる

楽しみにしていたピアニカ

お兄さんお姉さんがピアニカを練習している姿を見て、「早くピアニカやりたいな」と楽しみにしていました。音楽指導の時にピアニカを吹く時のお約束、準備、片付けの仕方、息の吹き込み方を教えてもらい、とても嬉しそうにピアニカの練習に取り組んでいます。息を吹き込みながら鍵盤を押す、たったこれだけの事と思いがちですが、3歳児の発達では2つの事を同時にすることはとても難しいことなのです。鍵盤は押しているのに息を止めていて音が出ない！！とかわいいハプニング続きでした。でも繰り返し練習を行いながら少しづつ上手に吹けるようになってきました。ピアニカを吹く時は「風船を膨らます時と同じだよ」と子ども達に伝えています。



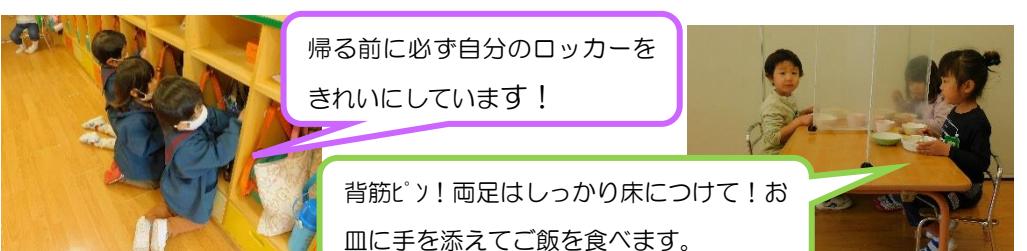
風船遊びはピアニカの息を吐く練習にもってこいです。今は「トントントンひげじいさん」の歌を練習しています。3月の進級式では「かえるの歌」をみんなに披露できるように取り組んでいきます。色々な楽器に触れ、音を奏でる楽しさや音の美しさを子どもたちには沢山感じて欲しいなと思っています。

進級に向けて

幼稚部に来たばかりの4月はみんなとっても小さくて、「先生一緒にあそぼ！！」と保育者の回りに沢山の子ども達が集まっていたのに、この1年間でそれが気の合うお友達を見つけ、友達同士の世界を広げていきました。

園庭でも、お部屋の中でも、お友達と遊ぶことが楽しくて、自分達でルールを決めたり、役になりきって遊んだりする姿が見られるようになりました。みんな大きくなっただなあとしみじみ感じています。

「キリン組に進級したら、新しいパンダ組の友達が来るけど、みんなはどんなキリン組になりたいの？」と問いかけると「優しいキリン組」「かっこいいキリン組」「なんでも教えてあげるキリン組」と沢山の答えが返ってきました。そこでみんなの思い描いているキリン組になれるように、生活習慣の見直しを行っています。ロッカーの整理整頓、食事中のマナーやお話しを聞く時の姿勢、椅子に座る時の姿勢、特にフォークの持ち方は毎日繰り返し、正しく持てるように伝えています。キリン組で箸の持ち方の練習を行いますが、鉛筆の持ち方と同じ持ち方がしっかり身についている子から、箸の練習へ進みます。お家の食事の時間、少し気にかけて見て頂き上手にできている時には沢山褒めてあげて下さい。パンダ組最後の1ヶ月、みんなで沢山遊び、楽しい思い出を作っていきます。



帰る前に必ず自分のロッカーを
きれいにしています！

背筋ピソ！両足はしっかり床につけて！お
皿に手を添えてご飯を食べます。

3月の予定・お誕生日のお友達

★持ち物♪誕生日のお友達

月	火	水	木	金	土	日
1	2 英語指導 (2歳~5歳)	3 ひなまつり	4 清掃活動 9時30分~卒園アルバム写真撮影	5 体操指導(幼稚部) ★書類(緊急連絡カード、家庭の状況、同意書、アレルギー調査票、保険証と子ども医療費受給者証コピー)	6	7 休園日
8 個別面談週間	9 英語指導 (2歳~5歳)	10 母子手帳回収	11 新入園児説明会 健康診断	12 体操指導(幼稚部)	13 なかよし 広場	14 休園日 幼稚部 親子遠足 (治水緑地)
15 ※お別れバイキン グーライオン組 リクエストメニ ューへ移行	16 英語指導 (2歳~5歳)	17	18 ライオン組リク エストメニュー 給食 ※お別れ遠足 →中止	19 体操指導(幼稚部)	20 春分の日 休園日	21 休園日
22 ★荷物持ち帰り 用の袋	23 英語指導 (2歳~5歳)	24 誕生日会	25 進級式	26 ★集金	27 卒園式	28 休園日
29	30	31 ★集金	4月の予定			
			1~9日 お花見週間	14日(水)パンダ組保護者会	15日(木)イルカ組保護者会	16日(金)ペンギン組保護者会
			3日(土)入園式	19日(月)ラッコ組保護者会	28日(水)誕生日会	12日(月)避難訓練
			5日(月)鯉幟掲揚式	13日(火)キリン組保護者会		

諸連絡

★発表会のBlu-rayについて
発表会Blu-rayの貸し出し、販売の申し込み締め切りは3月15日(月)といたします。一枚千円で引き換えとなります。

★ご提出書類について
保護者会の時にお配りしました緊急連絡カード、家庭の状況、同意書、アレルギー調査票、保険証と子ども医療費受給者証のコピーは3月5日(金)までに封筒に入れて担任へご提出ください。

★健康診断について
3月11日(木)は健康診断です。当日健康診断のみ出席の場合、12時45分までに母子手帳をご持参の上、保育園にお越しください。10日の登園時に職員に手渡しで母子手帳を渡して下さい。園医さんに聞きたいことがある場合は、当日前までにメモ等でお知らせ下さい。健康診断を欠席する場合、後日、園医であるみなみ草加クリニックでの検診が必要となります。ご協力をお願いします。

★進級に向けて
3月末にお子様の荷物を、一旦、お持ち帰り頂きます。3月22日までに大きめの袋に記名をして担任にお渡し下さい。4月になりましたら、着替えの枚数・記名等を再度ご確認頂きお持ちください。※26日(金)は、卒園式の準備の為、19時以降の保育は行いません。会場設営がありますので、18時までのお迎えにご協力ください。

★入園式について
来年度の入園式は、4月3日(土)に行います。新入園児と保護者のみで行います。ご理解ご協力をお願いします。

★送迎時のお願い
階段付近では転倒、転落など危険の恐れがある為、お子様から目を離さないようご協力をお願いいたします。

お誕生日
おめでとう



給食だより

2月3日の豆まきの日は、笑顔で鬼さんクッキーを食べました。保育園に来た鬼さんとは最後に仲直りをしたよ！たくさんのお友達が給食室に教えに来てくださいました。みんなの中の悪い鬼さんとはさようならをしたようですので、職員も含め一年間健康に楽しく過ごしていきたいと思います。

3月18日は、ライオン組さんのリクエスト給食を行います。今年のライオン組さんがパンダ組さんになった年、苦手な食べ物がたくさんあることが印象にあるクラスでした。萩島先生が「先生も人參嫌いだけど食べるね！」（本当に嫌いだそうです。）と励ましながら一緒に食べたり、細かくしたり、毎日試行錯誤していた姿を思い出します。

今では、苦手なものはあるものの、そのお給食が苦手な理由をきちんと言葉で伝えることが出来たり、自分から一口頑張って食べたりすることが出来るようになりました。大人になっても苦手な食べ物はあると思います。しかし、それを「まずい！」や「嫌い！」と一言で終わらせてしまうのではなく、「苦手なお野菜が入っているから…」と言葉できちんと伝えてくれる子ども達に成長を感じ、給食室でも「スープに入っていたら食べられるかな？」「次は切り方をもう少し小さくしてみよう。」と、私たちもたくさんお給食のことを振り返る機会をもらいました。

私が今年度参加した研修では、「食育」は日常の中にたくさん隠れていて、「食育」で苦手なものに挑戦することは、「人生」で挑戦することに繋がっていくと教わりました。最初からいろいろなものを食べられることもすごいことですが、たくさん挑戦したライオン組さんは、一年生になって、これから先も、いろいろなことに挑戦し、きっと素敵なお時間を過ごしていくんだなと研修中に考えていました。小学生になったら、小学校のお給食のお話しを聞かせてくれるのを楽しみにしています。



保健だより



今年度は新型コロナウイルスの流行に伴い消毒や手洗いをする機会が増加しました。子どもたちも毎日しっかり手洗い、消毒を行っています。冬の乾燥も重なり、手荒れをしてしまっている子どもも見受けられますので、手洗い後のケアについてお話しします。

なぜ手洗いで手荒れが起きるのか

石けんによる手洗いや、アルコールで手が乾燥して、皮膚バリアが壊れ、ひどい時には手湿疹になります。肌の表面の角質層はバリア機能という、水分が皮膚から逃げないように、潤いを保つ役割があります。手洗いなどにより皮膚が傷つくと、角質層がはがれ、水分が逃げてしまい、乾燥によりバリア機能が低下します。また、石けんの洗い残しや、手洗い後の水分の不適切な拭き方も関係します。ゴシゴシ擦ると皮膚が傷つく可能性があるので、軽く叩くように押し拭きをしましょう。また、手洗い後に消毒する場合は、水分が残っていると、アルコールの濃度が低下し、消毒の効果が弱まってしまいます。

手荒れがひどい場合は

保湿剤には代表的なものとして白色ワセリン、ヘパリン類似物質、尿素剤、ビタミンE軟膏、セラミド含有軟膏などがあります。いずれの薬剤にも一長一短があり、自分に合うものを皮膚科専門医を受診して処方してもらいましょう。

1年間健康に過ごせたかチェックしてみましょう

お子さんと一緒に、1年間を振り返ってチェックをしてみて下さい。チェックのできなかった項目は、4月からの目標にしてみましょう。

□早寝早起きができた

□朝ごはんは毎日食べた

□好き嫌いせずに何でも食べた

□食後はハミガキをした

□毎日、うんちをした

□外でたくさん遊んだ

□外から帰ったら、手洗い・うがいをした

□友達と仲良く遊ぶことができた



ライオン組さんは就学前に予防接種はお済みですか

ライオン組さんはMR(麻疹・風疹)の2回目の予防接種はお済でしょうか。まだの場合は、体調の良いときに済ませましょう。

